政治経済学研究科

２０２５年度
大学院学生募集要項

博士前期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

社会人特別入学試験

明治大学政治経済学部卒業生入学試験

飛　び　入　学　試　験

博士後期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

明　治　大　学

目　　次

人材養成その他教育研究上の目的、入学者受入方針……1
教育課程編成・実施方針……2
学位授与方針……3

１．入学試験日程一覧……4
２．入学試験
博士前期課程……5
（１）一般入学試験……6
（２）外国人留学生入学試験……8
（３）社会人特別入学試験……11
（４）明治大学政治経済学部卒業生入学試験……12
（５）飛び入学試験……14
博士後期課程……15
（１）一般入学試験……16
（２）外国人留学生入学試験……18
３．出願書類一覧……20
４．出願手続
（１）出願方法……22
（２）出願書類の記入方法……22
参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について
……32
（３）入学検定料の納入……34
５．入学試験当日の注意……35
６．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項……36
７．合格発表……36
８．入学手続
（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について……36
（２）入学手続について……37
（３）保証人について……37
９．問い合わせ先……38
10．授業時間帯について……38
11．大学院奨学金制度について……39
12．「明治大学教育振興協力資金」について……39
13．ビザ（査証）について
（１）受験ビザ取得について……40
（２）留学ビザ取得について……40
14．入学諸費用等について……41

出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、明治大学における入学者選抜及び教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

明治大学では、入学手続時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

※　心身等の機能に障がいがあり、受験上及び修学上、配慮を希望する方は、Ⅰ期入試は６月24日（月）・Ⅱ期入試は11月15日（金）までに大学院事務室に申し出てください。

※　卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

【人材養成その他教育研究上の目的】

【政治経済学研究科】

政治経済学研究科には、政治学専攻と経済学専攻が設けられ、横断的には政治学、社会学、経済学その他隣接諸科学を包含し、縦断的学問構造として、理論、歴史、政策の三位一体体系から構成される総合社会科学の追究を教育研究上の目的としている。そして、高度な専門的知識とそれを応用できる研究手法を備え、新たな課題に挑み、社会に貢献できる人材を育てることを使命としている。博士前期課程は、研究者コースと高度職業人コースの２つのコースを有している。研究者コースは、博士後期課程との一貫教育により国際的にも通用する若手研究者を養成することを目的とし、高度職業人コースでは、グローバルに活躍できる高い判断能力を備えた高度職業人を養成することを目的とする。博士後期課程は、自立性・創造性・革新性に優れたオリジナリティにあふれる、国際的にも十分通用できる研究者の養成を目的とする。

【政治学専攻】

政治学専攻では、政治学、社会学及びその関連領域の学問を修得させ、特定分野のみならず、政治・社会現象全体に対する総合的視野と分析能力を有した専門的な研究者や高度職業人を養成する。博士前期課程の研究者コースでは、博士前期・後期課程の一貫した研究指導体制をとることによって、早期の博士学位取得を推進するとともに、先端的な課題に取り組み、国際的にも十分通用できる自立した研究者の養成を目指す。他方、高度職業人コースでは、関連分野の幅広い知識を習得して、複雑な現代の政治的及び社会的現象に十分対応できる高度専門職業人の養成を目指し、アナリスト、公務員、政治家、教員、ジャーナリスト等各種専門職として専門知識と研究能力を生かして、広く社会で活躍できる人材の育成を目指す。

【経済学専攻】

経済学専攻では、経済学及びその関連領域の学問を修得させ、特定分野のみならず、経済社会全体に対する総合的視野と分析能力を有した専門的な研究者や高度職業人を養成する。博士前期課程の研究者コースでは、博士前期・後期課程の一貫した研究指導体制をとることによって、早期の博士学位取得を推進するとともに、先端的な課題に取り組み、国際的にも十分通用できる自立した研究者の養成を目指す。他方、高度職業人コースでは、関連分野の幅広い知識を習得して、複雑な現代の経済的現象に十分対応できる高度専門職業人の養成を目指し、エコノミスト、アナリスト、公務員、教員、ジャーナリスト等各種専門職として専門知識と研究能力を生かして、広く社会で活躍できる人材の育成を目指す。

【入学者受入方針】

【博士前期課程】

政治経済学研究科博士前期課程は２つのコースを有し、博士後期課程との一貫教育により国際的にも通用する若手研究者の養成を目指す研究者コースと、グローバルに活躍できる高い判断能力を備えた高度職業人の育成を目指す高度職業人コースとがあります。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

（１） 政治、社会、経済のいずれかの一般的ならびに専門的素養を持ち、明確な問題意識を持つ者。

（２） 外国語文献にも取り組む向学心を持ち、粘り強く研究を続ける意欲を持つ者。

以上の入学者受け入れ方針に基づき、学内選考入学試験、コース別の一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験、明治大学政治経済学部卒業生入学試験、飛び入学試験など、多様な受験生に対応した適切な入学者選抜試験制度が設けられています。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

（１） 政治学、社会学、経済学、またそれらの関連領域において、一般的素養を持ち、研究対象について分析・考察を進めるための基礎的能力を修得していること。

（２） 他者の意見を尊重しながら、自分の考えを明確化するために議論できるようなコミュニケーション能力を備えていること。

（３） グローバル化が進展する現代社会に対応する能力を備え、幅広い視野と優れた外国語能力を修得していること。

【博士後期課程】

政治経済学研究科博士後期課程は、自立性・創造性・革新性に優れたオリジナリティにあふれる、国際的にも十分通用できる研究者の養成を目指しています。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

（１） 政治、社会、経済のいずれかにおいて十分な専門的素養を持ち、明確な問題意識を持つ者。

（２） 外国語文献の十分な読解力を持ち、粘り強く研究を続ける意欲を持つ者。

以上の入学者受け入れ方針に基づき、修士学位論文、外国語試験、面接試験により公正な入学者選抜が行われています。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

（１） 政治学、社会学、経済学、またそれらの関連領域において、十分な専門的素養を持ち、自分の専門に関する研究を推進できる能力を修得していること。

（２） 学術、研究の高度化とグローバル化が進展する現代社会に対応できるような幅広い視野、分析手法、優れた外国語能力を修得し、自分の専門分野に生かす力を修得していること。

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程】

政治経済学研究科博士前期課程では、独自の横断的および縦断的な研究教育体系に基づいた「総合社会科学の追究」という目的を達成するために、高次の専門的知識を修得させ、各専攻分野における問題解決のための卓越した研究能力と高度職業人にふさわしい能力を育成することの可能な教育課程を編成・実施します。そのために本研究科は各専攻において独自のカリキュラムを編成し、定められた指導教員とともに研究計画を組み立てて研究発表の機会を確保することで研究テーマ、研究アプローチさらには理論構築など修士論文及び研究報告書の作成を支援します。

政治学専攻では、「理論系」「歴史・思想史系」「行政学系」「社会学系」の授業科目を設置し、政治・社会現象全体に対する総合的視野と高い分析能力を培うことのできるカリキュラムを編成・実施します。

経済学専攻では、「理論系」「歴史・思想史系」「経済政策系」「国際経済系」「地域・環境系」の授業科目を設置し、経済社会全体に対する総合的視野と高い分析能力を培うことのできるカリキュラムを編成・実施します。

【博士後期課程】

政治経済学研究科博士後期課程では、卓越した自立性・創造性・革新性を有するオリジナリティにあふれる若手研究者の養成を目指しています。高次の専門的知識を備え、グローバルな活躍が期待される研究者の養成を目指していることから、基盤的研究能力と応用的研究能力を向上させるカリキュラムを編成・実施するとともに、各専攻において独自のカリキュラムを編成・実施します。

政治学専攻では、理論、歴史・思想史、行政学及び社会学に関する授業科目を設置し、政治学・社会学の研究分野における高度な知識に基づく研究能力を涵養・向上させるカリキュラムを編成・実施します。

経済学専攻では、理論、歴史・思想史、経済政策、国際経済及び地域・環境に関する授業科目を設置し、経済学の研究分野における高度な知識に基づく研究能力を涵養・向上させるカリキュラムを編成・実施します。

このようなカリキュラム編成のコアは、各研究分野のなかに各自の研究を明確に位置づけた体系的な研究を推進していく能力と同時に、国内外の交流を通じて共同研究を企画する能力、研究成果を国際的に発信する能力、また、研究を国内外で主導する能力を開発・育成するものです。これらの方針を踏まえて、本研究科は、研究指導のなかに研究成果の発信力を高める指導体制と国際的な学術研究の交流を促進する指導体制を構築しています。

【学位授与方針】

【博士前期課程】

政治経済学研究科博士前期課程では、本研究科の定める修了要件を充たし、かつ、学業成績ならびに学位論文から、各専攻・コースにおいて、以下に示す資質と能力を備えたと認められる者に対し修士（政治学または経済学）の学位を授与します。

〈専攻〉

政治学専攻

政治学・社会学のいずれかの研究分野において幅広く、かつ深い学識を備えていること。

経済学専攻

経済学の研究分野において幅広く、かつ深い学識を備えていること。

〈コース〉

研究者コース

基盤的研究能力と応用的研究能力を備え、自立した研究者を目指して博士後期課程に進学し、独創性・新規性・論理性を備えた研究成果を発信できる資質と能力。

高度職業人コース

課題設定能力と問題解決能力を有し、国際機関、行政機関、研究機関、シンクタンク、ジャーナリズム、NPO・NGO、企業などにおいて高度職業人として国内外で活躍できる資質と能力。

【博士後期課程】

政治経済学研究科博士後期課程では、本研究科の定める修了要件を充たし、かつ、学業成績ならびに学位論文から、各専攻において、以下に示す資質と能力を備えたと認められる者に対し博士（政治学または経済学）の学位を授与します。

政治学専攻

（1）政治学・社会学のいずれかの研究分野において、研究者・教育者として大学その他の研究・教育機関において自立した創造的で革新的な活動ができ、かつ高度な研究を着実に推進できる資質と能力。

（2）政治学・社会学のいずれかの研究分野における高度な専門性を活かして、国際機関・行政機関・シンクタンク・研究所、ジャーナリズム、NPO・NGO、企業など国内外で活躍できる資質と能力。

経済学専攻

（1）経済学の研究分野において、研究者・教育者として大学その他の研究・教育機関において自立した創造的で革新的な活動ができ、かつ高度な研究を着実に推進できる資質と能力。

（2）経済学の研究分野における高度な専門性を活かして、国際機関・行政機関・シンクタンク・研究所、ジャーナリズム、NPO・NGO、企業など国内外で活躍できる資質と能力。

１．入学試験日程一覧

<table>
<tr><th>入試期</th><th>入試種別</th><th>入学検定料納入期間
（日付印有効）</th><th>出願期間
（消印有効）</th><th>筆記
試験日</th><th>面接
試問日</th><th>合格発表
日時・場所</th><th>入学
手続
締切日</th></tr>
<tr><td colspan="8">博士前期課程</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅰ期</td><td>一般入試、
外国人留学生入試、
社会人特別入試</td><td rowspan="2">6/26(水)～7/10(水)</td><td rowspan="2">7/5(金)～7/10(水)</td><td>9/17
（火）</td><td rowspan="2">9/18
（水）</td><td rowspan="2">9/20(金)
午前 10 時頃
政治経済学研究科
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td><td rowspan="2">11/29
（金）</td></tr>
<tr><td>明治大学
政治経済学部
卒業生入試</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">Ⅱ期</td><td>一般入試、
外国人留学生入試、
社会人特別入試</td><td rowspan="3">11/18(月)～12/4（水）</td><td rowspan="3">11/29(金)～12/4(水)</td><td>2/20
（木）</td><td rowspan="2">2/21
（金）</td><td rowspan="3">2/25(火)
午前 10 時頃
政治経済学研究科
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td><td rowspan="3">3/10
（月）</td></tr>
<tr><td>明治大学
政治経済学部
卒業生入試</td><td></td></tr>
<tr><td>飛び入試</td><td colspan="2">2/20
（木）</td></tr>
<tr><td colspan="8">博士後期課程</td></tr>
<tr><td>Ⅱ期</td><td>一般入試、
外国人留学生入試</td><td>11/18(月)～12/4（水）</td><td>11/29(金)～12/4(水)</td><td>2/20
（木）</td><td>2/21
（金）</td><td>2/25(火)
午前 10 時頃
政治経済学研究科
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td><td>3/10
（月）</td></tr>
</table>

【面接試問について】

・筆記試験当日の夕刻に政治経済学研究科ホームページにて筆記試験の合格発表を行います。

・面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
ただし、博士前期課程飛び入学試験については、筆記試験と同日に志願者全員を対象に実施します。

２．入学試験

博士前期課程

①　募集人員

政治学専攻２５名　　経済学専攻３５名

②　コース

政治経済学研究科は、政治学専攻・経済学専攻ともに、以下の２コースを設置しています。出願の際、コースの趣旨を理解した上で、どちらかを選択してください。

【研究者コース】
博士前期・後期課程の一貫した研究指導体制をとることによって、早期の博士学位取得を推進するとともに、先端的な課題に取り組み、国際的にも十分通用できる自立した研究者の養成を目指す。

【高度職業人コース】
関連分野の幅広い知識を習得して、複雑な現代の政治的・社会的・経済的現象に十分対応できる高度専門職業人の養成を目指す。

一般入学試験	**「研究者コース」、「高度職業人コース」**のいずれかを選択してください。
外国人留学生入学試験	**「研究者コース」、「高度職業人コース」**のいずれかを選択してください。
社会人特別入学試験	募集は**「高度職業人コース」**のみです。
明治大学政治経済学部卒業生入学試験（社会人特別入学試験二種）	**「研究者コース」、「高度職業人コース」**のいずれかを選択してください。
飛び入学試験	募集は**「研究者コース」**のみです。

③　英語試験の免除について（「研究者コース」出願者のみ対象）

出願時から過去２年以内の TOEIC(Listening & Reading)もしくは TOEFL iBT のスコアが下表の者については、事前の申請により外国語（英語）の筆記試験が免除されます（ただし、飛び入学試験出願者を除く）。なお、TOEIC(L&R) IP 及び TOEFL ITP、Paper-delivered Test は対象としておりません。

TOEIC(L&R)	TOEFL iBT
730 点以上	79 点以上

※スコアシート等の提出方法についての詳細は、26 ページを参照してください。
※TOEFL iBT のスコアについて、政治経済学研究科では Test Date スコアのみを出願スコアとして認めています。（MyBest スコアは不可。）
※TOEFL iBT　Home Edition 及び TOEFL iBT　Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。

④　専門科目（経済学）の免除について（該当出願者のみ）

出願時から過去２年以内の経済学検定試験（ERE ミクロ・マクロ）のランクが「A」以上の者については、事前の申請により専門科目（経済学）の筆記試験が免除されます（ただし、飛び入学試験出願者を除く）。
※成績証明書等の提出方法についての詳細は、27 ページを参照してください。

（１）一般入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①～⑩のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者及び 2025 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑤ 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑧ 文部科学大臣が指定した者 (注 1)
⑨ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者 (注 1)

注意事項

1．出願資格のうち、⑧あるいは⑨に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、Ⅰ期入試は 6 月 24 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 15 日（金）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

②　試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

<table>
<tr><th rowspan="2">専 攻</th><th rowspan="2">コース</th><th colspan="2">１　　日　　目</th><th rowspan="2">２日目</th></tr>
<tr><th>１時限
（10：00～11：00）</th><th>２時限
（11：45～12：45）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">政治学</td><td>研究者</td><td>外 国 語
（英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）</td><td rowspan="2">専 門 科 目
（政治学又は社会学）</td><td rowspan="4">面接試問</td></tr>
<tr><td>高度職業人</td><td>小 論 文</td></tr>
<tr><td rowspan="2">経済学</td><td>研究者</td><td>外 国 語
（英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）</td><td rowspan="2">専 門 科 目
（経済学）</td></tr>
<tr><td>高度職業人</td><td>小 論 文</td></tr>
</table>

注意事項

1．外国語試験では、一般的語学辞書に限り使用を認めます。
（専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。）
2．外国語は、選択する受験科目を出願書類に明記してください。
出願時に届け出た科目は変更できません。
3．外国語試験に母国語を選択することはできません。
4．解答はすべて日本語で記入してください。
5．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
6．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

（２） 外国人留学生入学試験

① 受験区分

Ａ区分	外国の大学（大学院）のみを卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者
Ｂ区分	日本の大学（大学院）を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者

② 日本語能力について

【Ａ区分：外国の大学（大学院）のみを卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者】は、出願時に公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金主催の**「日本語能力試験（Ｎ１）」に合格していることが出願資格となります。**

各入試期の出願資格として定める日本語能力は次の通りです。

▼Ⅰ期入試出願者
2022 年度又は 2023 年度に実施された「日本語能力試験（N1）」に合格していること。

▼Ⅱ期入試出願者
2022 年度、2023 年度又は 2024 年 7 月に実施された「日本語能力試験（N1）」に合格していること。

※ 出願書類とともに、「日本語能力試験（N1）」の合否結果通知書の原本と写しを送付してください。2022 年度以降の試験が有効となります。原本は筆記試験日に返却します。

※【Ａ区分】の志願者は、出願締切日までに「日本語能力試験（N1）」の合否結果通知書を提出できなければ、入学試験を受験することができません。

※ 日本の大学（大学院）を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者【Ｂ区分】は、免除します。

③ 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～④のいずれかに該当する者

① 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（注１）
② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2025 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
④ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者（注１）（注２）

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められることがあります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格審査を受けてください。

注意事項

1．政治経済学研究科博士前期課程では、**「学士」又はその上位に相当する学位を取得していること、あるいは 2025 年 3 月 31 日までに取得する見込みであること**が出願要件となります。

2．出願資格の④に該当するかどうかは大学院事務室に問い合わせてください。
該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、出願資格に必要な書類をⅠ期入試は 6 月 24 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 15 日（金）まで（いずれも必着）に提出してください。
なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

＜受験ビザ取得について＞
「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の受験許可証欄の「要」に〇印を付けて、以下の２点を出願書類と一緒に送付してください。
・「入学試験志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付したものと同一の写真（タテ４cm×ヨコ３cm）１枚
（写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。）
・英文表記による海外送付先住所を記したメモ（誤読等防止のためパソコン等で入力したもの。）
ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国（外務省 HP 参考）： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】
※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。
※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1．日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2．日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

④　試験科目・時間割

【研究者コース】　　試験場：駿河台キャンパス

区 分	専 攻	１　日　目		２日目
		１時限 （10：00～11：00）	２時限 （11：45～12：45）	
ＡＢ 共通	政治学	外 国 語 （英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）	専 門 科 目 （政治学又は社会学）	面接試問
	経済学	外 国 語 （英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）	専 門 科 目 （経済学）	

注意事項

１．外国語試験では、一般的語学辞書に限り使用を認めます。
　（専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。）
２．外国語は、選択する受験科目を出願書類に明記してください。
　出願時に届け出た受験科目の変更はできません。
３．外国語試験に母国語を選択することはできません。
４．解答はすべて日本語で記入してください。
５．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
　翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
６．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

【高度職業人コース】　　試験場：駿河台キャンパス

区 分	専 攻	１　日　目		２日目
		１時限 （10：00～11：00）	２時限 （11：45～12：45）	
ＡＢ 共通	政治学		専 門 科 目 （政治学又は社会学）	面接試問
	経済学		専 門 科 目 （経済学）	

注意事項

１．解答はすべて日本語で記入してください。
２．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
　翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
３．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

（3）社会人特別入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

次の(1)及び(2)の資格を備えた者

(1) 出願時に次の条件のうち、一つ以上を満たしている者
- ① 大学を卒業した者（卒業見込みは不可）
- ② 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (注1)

(2) 2025 年 4 月 1 日入学時に次の条件を満たしている者
- ① 満 28 歳以上の者
- ② 特定の専門分野に関心をもち、適切かつ明確な研究テーマをもつ者

注意事項

1．出願資格の（1）-③に該当し、社会人特別入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、出願資格審査に必要な書類をⅠ期入試は6 月 24 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 15 日（金）まで（いずれも必着）に提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

(1) 書類選考（出願書類をもとに選考を行い、受験票の送付をもって、書類選考に合格したものとします。合否の結果は、Ⅰ期入試は９月上旬、Ⅱ期入試は２月中旬に通知します。）
(2) 筆記試験（書類選考の合格者のみ実施します。）
(3) 面接試問（筆記試験の合格者のみ実施します。）

試験場：駿河台キャンパス

専 攻	コース	1 日 目 10：00～11：00	2 日 目
政治学 経済学	高度職業人	小 論 文	面接試問

注意事項

1．解答はすべて日本語で記入してください。
2．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
3．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

（４）明治大学政治経済学部卒業生入学試験（社会人特別入学試験二種）

※2025 年 3 月卒業見込者を対象とした「学内選考」入学試験については、Oh-o！Meiji で周知している募集情報を確認してください。

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

【研究者コース】

明治大学政治経済学部を卒業した者（出願時点で既卒の者）で、同学部卒業時の成績が以下の（1）または（2）の基準を満たす者。

（1）以下の①、②の双方を満たしていること。

① 外国語科目について、2 か国語以上、合計 16 単位以上を修得しており、修得単位のうち、2 分の 1 以上の評価(注1)が「S」または「A」であること。なお、「選択必修以外の外国語として卒業要件に含めることのできる科目」の修得単位は含めるものとする。

② 基本科目及び応用科目(注2)の修得単位のうち、3 分の 2 以上の評価(注1)が「S」または「A」であること。

（2）入学年度に応じ、以下の成績基準を満たす者。

① 2004 年度以降の入学者：ＧＰＡが 2.80 以上であること

② 2003 年度以前の入学者：下記により算出する成績評価係数*が 2.80 以上であること

【高度職業人コース】

明治大学政治経済学部を卒業した者（出願時点で既卒の者）で、同学部卒業時の成績が以下の（1）または（2）の基準を満たす者。

（1）以下の①、②の双方を満たしていること。

① 外国語科目について、2 か国語以上、合計 16 単位以上を修得していること。なお、「選択必修以外の外国語として卒業要件に含めることのできる科目」の修得単位は含めるものとする。

② 基本科目及び応用科目(注2)の修得単位のうち、2 分の 1 以上の評価(注1)が「S」または「A」であること。

（2）入学年度に応じ、以下の成績基準を満たす者。

① 2004 年度以降の入学者：ＧＰＡが 2.50 以上であること

② 2003 年度以前の入学者：下記により算出する成績評価係数*が 2.50 以上であること

＜*成績評価係数の算出方法＞

$$\text{成績評価係数（小数第3位を四捨五入）} = \frac{(3.5\times\text{「優」の単位数}) + (2.0\times\text{「良」の単位数}) + (1.0\times\text{「可」の単位数})}{\text{卒業時の総修得単位数}}$$

※「認定科目」、「評価が合格・不合格の科目」、「教職課程科目、学芸員養成課程科目、社会教育主事課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目、資格課程関係科目」については、上記の成績評価係数算出時の計算に含めない。

注意事項

1．上記の出願資格における「評価」に関し、2003 年度以前の入学者については、下表のとおり読み替える。

2004 年度以降入学者	2003 年度以前入学者
S	優
A	

2．上記の出願資格における「基本科目及び応用科目」に関し、1994 年度以前の入学者については、下表のとおり読み替える。

1995 年度以降入学者	1994 年度以前入学者
基本科目及び応用科目	専門教育科目

② 試験科目

選考は研究計画に基づく面接試問により行います。

試験場：駿河台キャンパス

専 攻	コース	１　日　目	２　日　目
政治学 経済学	研究者 高度職業人		面接試問

注意事項

1．面接試問の集合時間・集合場所は、試験前日に政治経済学研究科のホームページでお知らせします。

（５）飛び入学試験

①　出願・入学資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

出願資格

本学政治経済学部３年次に在学し、次の(1)～(3)の条件を全て満たしている者

(1)　２年次修了時点において卒業要件単位を 80 単位以上修得している者

(2)　上記単位のうち 90 パーセント以上が 80 点以上（100 点満点）に相当する評価である者

(3)　学部在学中に本人が単独で作成した論文(400 字×40 枚以上) １編以上を提出できる者

入学資格

本研究科が実施する入学試験に合格した者で、３年次修了時において次の(1)～(4)の要件を全て満たしていること(要件を満たさない合格者については、入学を許可しません。)

(1)　３年次修了時点において卒業要件単位を 120 単位以上修得している者

(2)　上記単位のうち、外国語科目については、２か国語以上、合計 16 単位以上を修得している者

(3)　(2)に加え(1)の単位のうち、政治学専攻志願者にあっては、政治学に関連する基本科目及び応用科目 40 単位以上、経済学専攻志願者にあっては、経済学に関連する基本科目及び応用科目 40 単位以上の単位を修得している者

(4)　(1)の単位のうち 90 パーセント以上が 80 点以上(100 点満点)に相当する評価である者

②　試験科目・時間割

＜筆記試験・面接試問＞

試験場：駿河台キャンパス

<table>
<tr><th>専 攻</th><th>コース</th><th>１時限
(10：00～11：00)</th><th>２時限
(11：10～12：10)</th><th>３時限
(13：00～14：00)</th><th>面接試問</th></tr>
<tr><td>政治学</td><td rowspan="2">研究者</td><td colspan="2" rowspan="2">外 国 語
(英語・独語・仏語のうち２カ国語選択)</td><td>専 門 科 目
(政治学又は社会学)</td><td rowspan="2">詳細は筆記
試験時に指示</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>専 門 科 目
(経済学)</td></tr>
</table>

注意事項

１．筆記試験では、一般的語学辞書に限り使用を認めます。
（専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。）

２．外国語は、選択する受験科目を出願書類に明記してください。
出願時に届け出た科目は変更できません。

３．外国語試験に母国語を選択することはできません。

４．解答はすべて日本語で記入してください。

＜論文審査＞

上記の筆記試験・面接試問に加え、提出された論文の審査を行います。

博士後期課程

① 募集人員

政治学専攻５名、経済学専攻７名

② 第１次試験について

第１次試験として論文審査を行います。

論文審査のための提出論文	① 修士論文３部、 ②修士論文の要旨３部を提出。 修士論文を作成していない者については、「リサーチ・ペーパー」・「研究報告書」・「修士論文に代わる論文」等を３部、同要旨を３部提出。
合格通知	受験票の送付をもって、第１次試験に合格したものとします。
第１次試験免除者	明治大学大学院政治経済学研究科博士前期課程研究者コース修了者（修了後３年以内に限る）又は修了見込者が一定の基準を満たし、同一専攻に出願する場合、第１次試験（論文審査）を免除します。
その他	第１次試験（論文審査）で不合格となった場合には、次年度以降の本研究科博士後期課程入学試験に出願できません。

③ 第２次試験について

第１次試験合格者のみ受験することができます。

④ 外国語試験の免除について

(1) 博士後期課程において、出願時から過去２年以内の TOEFL iBT のスコアが下表の者については、事前の申請により外国語（英語）の筆記試験が免除されます。

TOEFL iBT
88 点以上

※ スコアシート等の提出方法についての詳細は、26 ページを参照してください。
※ 政治経済学研究科では、Test Date スコアのみを出願スコアとして認めています。(MyBest スコアは不可。)
※ TOEFL iBT Home Edition 及び TOEFL iBT Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。

(2) 明治大学大学院政治経済学研究科博士前期課程「研究者コース」修了者又は修了見込者が同一専攻に出願する場合については修了後３年以内に限り、「外国語」の試験を免除します。なお、受験の時点で修了後３年を経過している場合には、「外国語」の試験を課します。

（１）一般入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①～⑧のいずれかに該当する者

① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者 (注1)
⑦ 文部科学大臣が指定した者 (注1) (注2)
⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1) (注2)

注意事項

1．出願資格のうち、⑥、⑦あるいは⑧に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、11 月 15 日（金）まで（必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

2．大学を卒業し、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

専　攻	１　日　目 11：45～13：15	２　日　目
政治学 経済学	外国語 （英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）	面接試問

注意事項

1．明治大学大学院政治経済学研究科博士前期課程「研究者コース」修了者又は修了見込者が同一専攻に出願する場合については、「外国語」の試験を免除します。ただし、受験の時点で修了後３年を経過している場合には、「外国語」の試験を課します。
2．辞書の使用は認めません。
3．外国語は、選択する受験科目を出願書類に明記してください。
出願時に届け出た受験科目は変更できません。
4．外国語試験に母国語を選択することはできません。
5．解答はすべて日本語で記入してください。
6．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
7．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

（２） 外国人留学生入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（38 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～③のいずれかに該当する者

① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1)

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格審査を受けてください。

注意事項

1．出願資格の③に該当するかどうかは大学院事務室へお問い合わせください。該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、出願資格に必要な書類を、11 月 15 日（金）まで（必着）に提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

＜受験ビザ取得について＞

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の受験許可証欄の「要」に〇印を付けて、以下の２点を出願書類と一緒に送付してください。

・「入学試験志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付したものと同一の写真（タテ４cm×ヨコ３cm）１枚
（写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。）
・英文表記による海外送付先住所を記したメモ（誤読等防止のためパソコン等で入力したもの。）

ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考)： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1．日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2．日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

専　攻	１　日　目 11：45～13：15	２　日　目
政治学 経済学	外国語 （英語・独語・仏語のうち１カ国語選択）	面接試問

注意事項

1．明治大学大学院政治経済学研究科博士前期課程「研究者コース」修了者又は修了見込者が同一専攻に出願する場合については、「外国語」の試験を免除します。ただし、受験の時点で修了後３年を経過している場合には、「外国語」の試験を課します。
2．辞書の使用は認めません。
3．外国語は、選択する受験科目を出願書類に明記してください。
出願時に届け出た受験科目は変更できません。
4．外国語試験に母国語を選択することはできません。
5．解答はすべて日本語で記入してください。
6．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。
翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
7．面接試問の詳細は筆記試験時に指示します。

３．出願書類一覧

出願書類の記入方法は、22 ページからの「（２）出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程　　※ ○は全員提出、△は該当者のみ提出

※ 外国人留学生入試以外の志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。
※ 出願資格審査を受ける必要のある者（＊6、9、11 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ	自分で用意	22 ページからの記入方法の番号
一般入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者を含む）のみ		△	⑨
	【英語試験免除のための証明書類】 ・TOEIC スコアの場合：TOEIC のスコアシート ・TOEFL スコアの場合：TOEFL の Institutional（Official）Score Report **※ETS からの直送のみ有効**　＊26 ページ参照		△	⑭、⑮
	経済学検定試験（ERE ﾐｸﾛ・ﾏｸﾛ）の成績証明書 ＊27 ページ参照		△	⑯
	出願書類チェックリスト	○		⑱
社会人特別入試、明治大学政治経済学部卒業生入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業証明書・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者を含む）のみ		△	⑨
	出願書類チェックリスト	○		⑱
飛び入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	成績証明書		○	⑧
	学部在学中に本人が単独で作成した論文（400 字×40 枚以上） ※提出方法は別途ご案内します。**出願希望者は、必ず 11 月 15 日（金）までに本学大学院事務室へご相談ください。**		○	
	出願書類チェックリスト	○		⑱
外国人留学生入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	推薦書 ＊他大学・他研究科からの志願者のみ	△	△	⑦
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ＊日本の大学・大学院を卒業・修了した者、外国の大学・大学院を卒業**見込**・修了**見込**の者のみ		△	⑧
	学位取得（見込）証明書 ＊外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者を含む）のみ		△	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	【英語試験免除のための証明書類】 ・TOEIC スコアの場合：TOEIC のスコアシート ・TOEFL スコアの場合：TOEFL の Institutional（Official）Score Report **※ETS からの直送のみ有効**　＊26 ページ参照		△	⑭、⑮
	経済学検定試験（ERE ﾐｸﾛ・ﾏｸﾛ）の成績証明書　＊27 ページ参照		△	⑯
	日本語能力試験（Ｎ１）の合否結果通知書　＊27 ページ参照		△	⑰
	出願書類チェックリスト	○		⑱

博士後期課程

※ ○は全員提出、△は該当者のみ提出

※ 一般入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。

※ 出願資格審査を受ける必要のある者（＊16、18 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ	自分で用意	22 ページからの記入方法の番号
一般入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	推薦書　＊他大学院及び本学他研究科からの志願者のみ	△	△	⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者を含む）のみ		△	⑨
	修士論文、要旨等 ＊他大学院・本学他研究科及び本研究科「専修コース」又は「高度職業人コース」からの志願者のみ		△	⑬
	TOEFL の Institutional（Official）Score Report **※ETS からの直送のみ有効**　＊26 ページ参照		△	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑱
外国人留学生入試	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	推薦書　＊他大学院及び本学他研究科からの志願者のみ	△	△	⑦
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ＊日本の大学・大学院を卒業・修了した者、外国の大学・大学院を卒業**見込**・修了**見込**の者のみ		△	⑧
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者を含む）のみ		△	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	修士論文、要旨等 ＊他大学院・本学他研究科及び本研究科「専修コース」又は「高度職業人コース」からの志願者のみ		△	⑬
	TOEFL の Institutional（Official）Score Report **※ETS からの直送のみ有効**　＊26 ページ参照		△	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑱

４．出願手続

（１）出願方法

国内出願者：入学検定料納入後、角型２号封筒（240㎜×332㎜）を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から**[速達・簡易書留郵便]**で郵送してください。研究科により出願先が異なりますので送付先を間違わないよう注意してください。

国外出願者：ＥＭＳやＤＨＬ等、速達で、配達状況が確認可能な国際郵便または国際宅配便で送付してください。各出願期間の最終日必着とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。また出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

- ➢ 出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。
- ➢ 出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。
- ➢ いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。

心身等の機能に障がいがあり、受験上及び修学上、配慮を希望する方は、Ⅰ期入試は6月24日（月）・Ⅱ期入試は11月15日（金）までに大学院事務室に申し出てください。

（２）出願書類の記入方法

記入上の注意

1. 黒のボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、楷書で丁寧に記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. Ｂ～Ｄ票(検定料振込用紙)は切り離さず記入してください。
4. 年号は西暦を使用してください。

提　出　書　類
① Ａ票（入学試験志願票・受験票）
28ページの「Ａ票の記入方法」を参照のうえ、記入してください。
② カラー写真
出願前３か月以内に撮影したカラー写真（４㎝×３㎝）２枚（同一写真）を入学試験志願票（Ａ票）と入学志願書に貼付してください。 ア　光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。） イ　受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。 ウ　提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。 **※　日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真１枚（４㎝×３㎝）が必要となります。（40ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）**
③ Ｂ票（振込連絡票）
ア　検定料振込用紙のＢ票（振込連絡票）は、検定料納入後、金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認し、送付してください。 イ　課程・研究科・専攻・コース・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。 ※　詳細については、34ページ「（３）入学検定料の納入」を参照してください。なお、海外送金を希望する者は、別途大学院事務室へ連絡してください。

提　出　書　類

④　入学志願書

※　日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書〔⑤入学志願書（外国籍用）を参照〕を使用してください。

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・電話番号（携帯電話番号可）等を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、正確に記入してください。
また、博士後期課程を志願する者で、本学の博士前期課程修了、又は修了見込みで、同一研究科、同一専攻の博士後期課程を志願する者は、希望指導教員の受験許可印をもらってください。

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ　学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

⑤　入学志願書　（外国籍用）

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）等を記入してください。
海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号等を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、正確に記入してください。
また、博士後期課程を志願する者で、本学の博士前期課程修了、又は修了見込みで、同一研究科、同一専攻の博士後期課程を志願する者は、希望指導教員の受験許可印をもらってください。

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ　学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含み、すべてを記入してください。科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
（ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。　＊記入見本参照）

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

ケ　日本国外からの出願者（特別永住者は除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを〇で囲んでください。
（40 ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）

⑥　研究計画書

『「研究計画書」書式』（Web サイトよりダウンロード）に従い、志願する課程・研究科・専攻・コース名、氏名（フリガナ）、希望指導教員名、関連文献及び史料（５点以内）、将来の志望進路を明記したうえ、研究計画（1,500 字以内）を具体的に記述してください。（A4 判 片面２枚以内）

提　出　書　類

⑦　推薦書　（博士前期課程外国人留学生入学試験志願者・博士後期課程志願者）

ア　次の者は、出身大学の学長又は担当教員による推薦書を提出してください。（日本語学校の教員による推薦書は認めません。）

任意　博士前期課程：外国人留学生入学試験の志願者で、他大学、他大学院の出身者

必須　博士後期課程：一般入学試験及び外国人留学生入学試験の志願者で、本学他研究科又は他大学院の出身者

イ　日本語又は英語で作成してください。

ウ　推薦書の書式は自由ですが、下記すべての項目が含まれていなければなりません。

【必須項目】

・推薦者の所属大学名
・推薦者の肩書（職名）
・推薦者と志願者の関係
・日付
・署名
・メールアドレス　（推薦者に連絡を取ることがあります。）

⑧　卒業(見込)・修了(見込)証明書、成績証明書

ア　**すべての出身大学・大学院の卒業(見込)・修了(見込)証明書・成績証明書の原本を提出してください。**（注1）

イ　**氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。**

ウ　**外国の大学・大学院を卒業（修了）した者は、成績証明書及び⑨「学位取得証明書」を提出してください。（卒業・修了証明書は不要です。）**

エ　**外国の大学･大学院出身者は、出身大学が発行する日本語又は英語による証明書の原本を提出してください。**やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語又は英語の訳文の原本を、証明書原本もしくは Certified true copy に添付してください。詳細は、32、33 ページ「参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

オ　編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

カ　ダブルディグリー制度により２つの大学から学位を取得している者（見込みを含む）は、原則として**双方の大学の証明書を提出**してください。

キ　科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」の原本を提出してください。

ク　博士後期課程志願者のうち、明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く）は、学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

ケ　退学、除籍者は、それがわかる証明書を提出してください。

コ　婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

(注1)　中国国内の教育機関卒業（見込）・修了(見込)者は、32、33 ページ「参考　外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

提　出　書　類

⑨　学位取得（見込）証明書〔外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ〕

ア　**氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須です。**

イ　**外国の大学・大学院を卒業・修了した者**は32、33ページ「参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照のうえ、出身大学・大学院の発行する英語又は日本語の「学位取得証明書（原本)」を提出してください。

ウ　出願時において、卒業見込・修了見込の者は、⑧「卒業見込・修了見込証明書」とあわせて大学・大学院の発行する英語又は日本語の「学位取得見込証明書（原本)」を提出してください。（卒業・修了後は、速やかに既卒業者・修了者と同じ手続きをしてください。）

エ　学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので、38ページを参照し、早めに問い合わせてください。

⑩　経費支弁方法計画書　〔日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ〕

ア　課程・研究科・専攻・コース等を間違いなく記入してください。

イ　本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が１年間の学費・生活費を十分賄える額になるように、記入してください。

ウ　１年間の学費については、41ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。

エ　本学進学の際に在留資格を取得又は更新する際に、入国管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明ができない場合、在留資格が発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画したうえで、出願してください。

⑪　パスポートのコピー　〔日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ〕

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。

⑫　在留カードの表裏コピー　〔日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）のみ〕

表面と裏面両方のコピーを提出してください。
出願時点で在留カードを更新中の場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、更新でき次第、更新後の在留カードの表面と裏面両方のコピーを提出してください。

⑬　修士論文、要旨等（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程志願者は以下に従い、「修士論文」（写し）及び「要旨」を提出してください。それぞれに「論文題名」「志望する研究科・専攻名」「希望指導教員」「氏名」を明記した表紙をつけてください。

修士論文を作成していない者については、「リサーチ・ペーパー」・「研究報告書」・「修士論文に代わる論文」等を提出してください。なお、「修士論文」（又はそれに代わるもの）の写し及び「要旨」の提出は2025年1月10日（金）**【必着】**まで認めます。

修了見込者については、合否判定前の修士論文、要旨の提出を認めます。

●修士論文（又はそれに代わるもの）、要旨の提出対象者・提出部数

①　**本学政治経済学研究科研究者養成コース・研究者コース（同一専攻）からの志願者**
　修士論文－不要、要旨－不要

②　**本学政治経済学研究科専修コース・高度職業人コースからの志願者**
　研究報告書－３部、要旨－３部

③　**他大学大学院、本学他研究科（専攻変更を含む）からの志願者**
　修士論文（又はそれに代わるもの）－３部、要旨－３部

提　出　書　類

⑭　TOEIC のスコアシート（英語試験の免除希望者のみ）

≪博士前期課程受験者≫

出願時から過去２年以内の TOEIC(L&R)のオフィシャルスコアが 730 点以上の場合、外国語(英語)試験を免除することができます（ただし、飛び入学試験出願者を除く）。なお、TOEIC(L&R) IP は対象としておりません。

免除希望者で、その根拠となる書類を同封できず、後日郵送する場合は、出願書類チェックリスト(⑱)の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。**出願書類チェックリストに「受験日」の記載のないものは、後日書類が届いても、免除を認めません。**

【提出物】　免除希望者は、以下のいずれかの方法で、TOEIC (L&R)　Official Score Certificate **を提出してください。**

①スコアシート(Official Score Certificate)の原本及び写しを郵送で提出する。※試験当日に返却します。

②デジタル公式認定証の PDF 版を A4 サイズの紙に印刷したものを郵送で提出する。**【日本国内での受験者のみ／スコア確認用の QR コードが付されているものに限る】**

※上記①、②以外の方法での提出は受け付けません。

※デジタル公式認定証は、日本国内で実施される 2023 年 4 月以降実施の試験で導入されています。詳細は、試験実施機関である（一財）国際　ビジネスコミュニケーション協会の情報を確認してください。

【提出期限】　**提出期限までに届かなければ、原則免除を認めません。**

Ⅰ期入学試験：２０２４年８月２６日（月）【必着】

Ⅱ期入学試験：２０２５年１月２２日（水）【必着】

⑮　TOEFL の Institutional(Official)Score Report（英語試験の免除希望者のみ）　**※ETS からの直送のみ有効**

出願時から過去２年以内の TOEFL iBT のスコアが下表に該当するものについては、外国語(英語)試験の筆記試験を免除することができます（ただし、飛び入学試験出願者を除く）。なお、TOEFL ITP、Paper-delivered Test は対象としておりません。

免除希望者は、出願書類チェックリスト(⑱)の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。**出願書類チェックリストに記載のないものは、後日書類が届いても、免除を認めません。**

※ 政治経済学研究科では、Test Date スコアのみを出願スコアとして認めています。(MyBest スコアは不可。)

※ TOEFL iBT Home Edition 及び TOEFL iBT Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。

≪博士前期課程受験者≫

TOEFL iBT
79 点以上

≪博士後期課程受験者≫

TOEFL iBT
88 点以上

【必要な手続きと書類（次の①と②の両方を完了してください。）】

① Institutional(Official)Score Report
試験実施団体である米国 ETS(Educational Testing Service)から明治大学大学院へ直送されるよう手続きをしてください。

② スコアの証明書番号 Appointment number (Registration number)と本学への直送手続日、受験日を出願書類チェックリストに記載してください。

【TOEFL 受験後に申請する場合】 ETS Web サイト「My TOEFL Home」における Test taker score report に記載されています。

【TOEFL 受験前に申請する場合】 ETS Web サイト「My TOEFL Home」のスコア送付確認画面から『View My Orders』で確認してください。

※提出期限までに Institutional (Official)Score Report が届かなければ、原則免除を認めません。

【提出期限】

Ⅰ期入学試験：２０２４年８月２６日（月）【必着】

Ⅱ期入学試験：２０２５年１月２２日（水）【必着】

【申請に必要なコード番号】

明治大学大学院の Institution Code：　５１３２

政治経済学研究科の Department Code：政治学専攻⇒　８９　／ 経済学専攻⇒　８４

(注１)「Institutional(Official)Score Report」は、請求してから送付されるまで、かなりの日数を要することがあります。ETS への請求は提出期限の６週間以上前を目途に行ってください。

(注２) スコア請求方法については ETS Japan 又は ETS のホームページを参照してください。

提　出　書　類

⑯　経済学検定試験（ERE ミクロ・マクロ）の『成績証明書』　（専門科目〔経済学〕の免除希望者のみ）

出願時から過去２年以内の経済学検定試験（ERE ミクロ・マクロ）の成績が「A」以上の場合、専門科目（経済学）を免除することができます。

免除希望者で、その根拠となる書類を同封できず、後日郵送する場合は、出願書類チェックリスト(⑱)の備考欄に「受験日」を必ず明記してください。**出願書類チェックリストに記載のないものは、後日書類が届いても、免除を認めません。**

【提出物】

① 成績証明書の原本　※試験日に返却します。

② 成績証明書の写し

※提出期限までに①、②の両方が届かなければ、原則免除を認めません。

【提出期限】

Ⅰ期入学試験：２０２４年８月２６日（月）【必着】

Ⅱ期入学試験：２０２５年１月２２日（水）【必着】

注）成績証明書の請求方法について、経済学検定試験のホームページを参照してください。

（参考　経済学検定試験ホームページ　URL：https://www.ere.or.jp/）

⑰　日本語能力試験（Ｎ１）の『合否結果通知書』　（外国人留学生Ａ区分入学試験志願者のみ）

日本の大学・大学院を卒業・修了せずに外国の大学又は大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者は、公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金主催の**「日本語能力試験（Ｎ１）」の合格を証明する『合否結果通知書』**（2022 年度以降の試験が有効）の「原本」及びその「コピー」を提出してください。（合否結果通知書の原本は試験当日に返却します。）

詳しくは8ページ「日本語能力について」を参照してください。

⑱　出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

※筆記試験の免除希望者で、その根拠となる書類を同封できず、後日郵送する場合は、提出する書類の備考欄に、「受験日」を必ず明記してください。

※各提出書類の提出期限〔必着〕までに必要な書類の提出がなかった場合は、免除を認めません。

A票の記入方法

<table>
<tr><td>課　　程</td><td>博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>研究科、 専攻、
コース</td><td>間違えのないように記入してください。</td></tr>
<tr><td>研究科コード</td><td>該当する４桁を次から選び、記入してください。
<table>
<tr><th>研究科</th><th>専攻</th><th>博士前期課程
コード</th><th>博士後期課程
コード</th></tr>
<tr><td rowspan="2">政治経済学</td><td>政 治 学</td><td>4311</td><td>5311</td></tr>
<tr><td>経 済 学</td><td>4322</td><td>5322</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。
外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット(大文字)氏名[姓(Family Name)名(First Name)(Middle Name)の順に]を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>西暦で記入し、 月日が１桁の場合は、 十の位に０をつけて記入してください。</td></tr>
<tr><td>性　別</td><td>男「M」、 女「F」のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>住　所
（受験票送付先）</td><td>日本国内の住所を記入してください。本人が日本国内にいない場合は、 代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。(受験票・入学手続書類の送付先です。)また、 出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するので、迅速かつ確実に連絡がとれる宛先を記入し誤記や不備のないよう十分注意してください。
＊「丁目」「番地」「号」などはハイフン「－」でつないで記入してください。
＊電話番号は左づめにし、 局番の区切りはハイフン「－」を記入してください。(携帯電話番号可)</td></tr>
<tr><td>カラー写真貼付欄</td><td>剥がれないようにしっかり貼付してください。</td></tr>
<tr><td>最終出身大学
最終出身大学院</td><td>最終出身校を記入してください。
博士後期課程受験者は、大学・大学院とも記入してください。</td></tr>
<tr><td>卒業年月
修了年月</td><td>西暦で記入し、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　卒業見込、修了見込</td><td>２　卒業、修了</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>本学・他大学</td><td>出身大学（大学院）について、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　明治大学</td><td>０　他大学</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>大学種類</td><td>大学種類について次の番号から選び、記入してください。
飛び入試受験者は「５　その他」を選択してください。
<table>
<tr><td>１　国立（日本）</td><td>２　公立（日本）</td><td>３　私立（日本）</td><td>４　外国</td><td>５　その他</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>現　職</td><td>現在の職業について、 会社名及び就業年月を記入してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>職　種</td><td>現在の職業について、職種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
<table><tr><td>01 営業
02 経理
03 調査企画
04 人事労務
05 研究開発</td><td>06 設計
07 生産技術
08 生産管理
09 施工
10 商品企画</td><td>11 一般事務
12 システムエンジニア
13 教員
20 その他</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>業　種</td><td>現在の職業について、業種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
01　製造業 （食料品、 衣服、 木製品、 化学工業製品、 ガラス製品、 金属製品、 機械器具製品等）
02　出版・印刷・放送・広告 （新聞業、 出版業、 印刷業、 広告代理店、 テレビ局）
03　電気・ガス・熱供給・水道業 （電気、 ガス、 熱を媒体とするエネルギー、 水道）
04　運輸・通信業 （鉄道業、 道路旅客運送業、 旅行業、 通信業）
05　卸売業 （総合商社、 一般商社）
06　小売業 （百貨店、 スーパー、 飲食店、 自動車、 家電製品、 医薬品等）
07　金融業 （銀行、 信用金庫、 証券業、 生命保険、 損害保険）
08　教育 （小・中・高等学校、 大学、 教育機関、 予備校）
09　サービス業 （ニュース供給業、 法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）
10　医療・保健業 （病院、 保健衛生、 廃棄物処理業）
11　非営利団体 （社会保険、 学術研究機関、 政治・経済団体）
12　公務 （国家公務、 地方公務）
20　その他</td></tr>
<tr><td>指導教員名</td><td>「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、第１希望欄に希望する教員名を正確に記入してください。
第２希望欄には斜線を引いてください。</td></tr>
<tr><td>筆記試験受験科目</td><td>筆記試験受験科目を記入してください。面接試問は記入しないでください。
<u>外国語は、英語・独語・仏語のうち選択する受験科目を出願書類に明記してください。なお、出願時に届け出た科目は変更できません</u>。
（記入例） １時限　英語　　２時限　専門科目
※免除希望者で、その根拠となる書類を同封できる場合に限り、該当の時限に「外国語免除」又は「専門科目免除」と記入してください。</td></tr>
<tr><td>最終学生番号</td><td>明治大学出身者のみ 10 桁の学生番号を記入してください。</td></tr>
<tr><td>入学形態１</td><td>次の記号から選び記入してください。
<table><tr><td>F　一般入試
G　外国人留学生入試</td><td>H　社会人特別入試
J　飛び入学入試</td><td>K　再入学入試
X　明治大学政治経済学部卒業生入試
（社会人特別入試二種）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>入学形態２</td><td>外国籍の受験者でビザの種類が「留学」の場合、１私費、２国費のどちらかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>入学形態３</td><td>入学形態１で「H 社会人特別入試」の場合、次の番号から選び記入してください。
<table><tr><td>１　派遣</td><td>２　休職</td><td>３　無職</td><td>４　その他</td></tr></table></td></tr>
</table>

区　分	区分を次の番号から選び記入してください。 1　卒業見込、修了見込 2　学部３年生から 3　社会人（入学のため休職予定） 4　社会人（企業派遣） 5　社会人（入学のため退職予定） 6　社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉） 7　その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）
学　費	該当のコードを次から選び、その２桁を記入してください。 （博士前期課程）　01　他大学卒業者　71　明治大学卒業者 （博士後期課程）　01　他大学卒業 → 他大学院修了者 71　明治大学大学院修了者 72　明治大学卒業 → 他大学院修了者 -以下の場合は入学金が半額となります。 ・本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が他研究科の博士前期課程に入学する時 ・本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程（修士課程）修了者が博士後期課程に入学する時 詳細は 41 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。 -以下の場合は入学金が免除となります。 ・本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が博士後期課程に入学する時 -以下の場合は次の取扱いとなります。 ・退学後の再入学者の入学金は本学卒業者と同額 ・除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業者と同額
実施期	次の番号から選び記入してください。 1　2024 年 12 月以前の入学試験受験者 2　2025 年１月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要
国・地域	外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年	記入不要

受験票　＊点線は切り取らずに提出してください。	
課程	博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。
研究科、専攻 コース	間違えのないように記入してください。
受　験　科　目	筆記試験受験科目を記入してください。面接試問は記入しないでください。 外国語は、英語・独語・仏語のうち選択する受験科目を出願書類に明記してください。 なお、出願時に届け出た科目は変更できません。 （記入例）１時限　英語　　２時限　専門科目 ※専門科目は、「専門科目」と記入してください。 「(政治学)」や「(経済学)」の記入はしないでください。 ※免除希望者で、その根拠となる書類を同封できる場合に限り、該当の時限に「外国語免除」又は「専門科目免除」と記入してください。
氏　名	戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。 外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット(大文字)氏名[姓(Family Name)名(First Name)(Middle Name)の順に]を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	ブラジル	501	エジプト	801
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	チリ	502	モロッコ	802
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	アルゼンチン	503	タンザニア	803
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	ペルー	504	エチオピア	804
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ボリビア	505	スーダン	805
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	パラグアイ	506	リビア	806
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	ドミニカ	507	チャド	807
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	エルサルバドル	509	その他	999
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	イラン	601		
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	サウジアラビア	602		
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	アラブ首長国連邦	603		
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	イスラエル	604		
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	オーストラリア	701		
バングラデシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	ニュージーランド	702		

参考 外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について

①中国国内※の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合　※ 香港、台湾、マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内のCHSI（教育部学歴認証センター）（北京市）もしくはCHSIの日本代理機構、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）において行われます。

Ⅰ　出願時において、卒業見込・修了見込の者

■ 出身大学が発行する以下の①から③の証明書（英語又は日本語）全てを提出してください。

①「学位取得見込証明書」
②「卒業（修了）見込証明書」
③出願締切日から３か月以内の「成績証明書」

■ 出願後に卒業・修了した方は、速やかに「Ⅱ　卒業者・修了者」に記載のものを提出してください。

Ⅱ　卒業者・修了者

１　学位取得証明書

『中国高等教育学生信息網（CHSI）』の発行する以下①、②の電子認証報告のうち、いずれかを提出してください。

①「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（英文）

②「中国高等教育学位在线验证报告」（中文）

CHSIへ学位取得証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文又は中文で学位の認証を受けてください。
2. **電子認証報告メールをCHSI（CSSD）から、明治大学大学院へ直送する手続きをとってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。**　**メール送信先：in_ninsyo@meiji.ac.jp**

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くともⅠ期入試は６月中、Ⅱ期入試は１１月中に、手続きを開始するようにしてください。

２　成績証明書

以下の証明書のうち、①、②のいずれかを提出してください。

①『中国高等教育学生信息網（CHSI）』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
※ Online Verification Reportではありません。

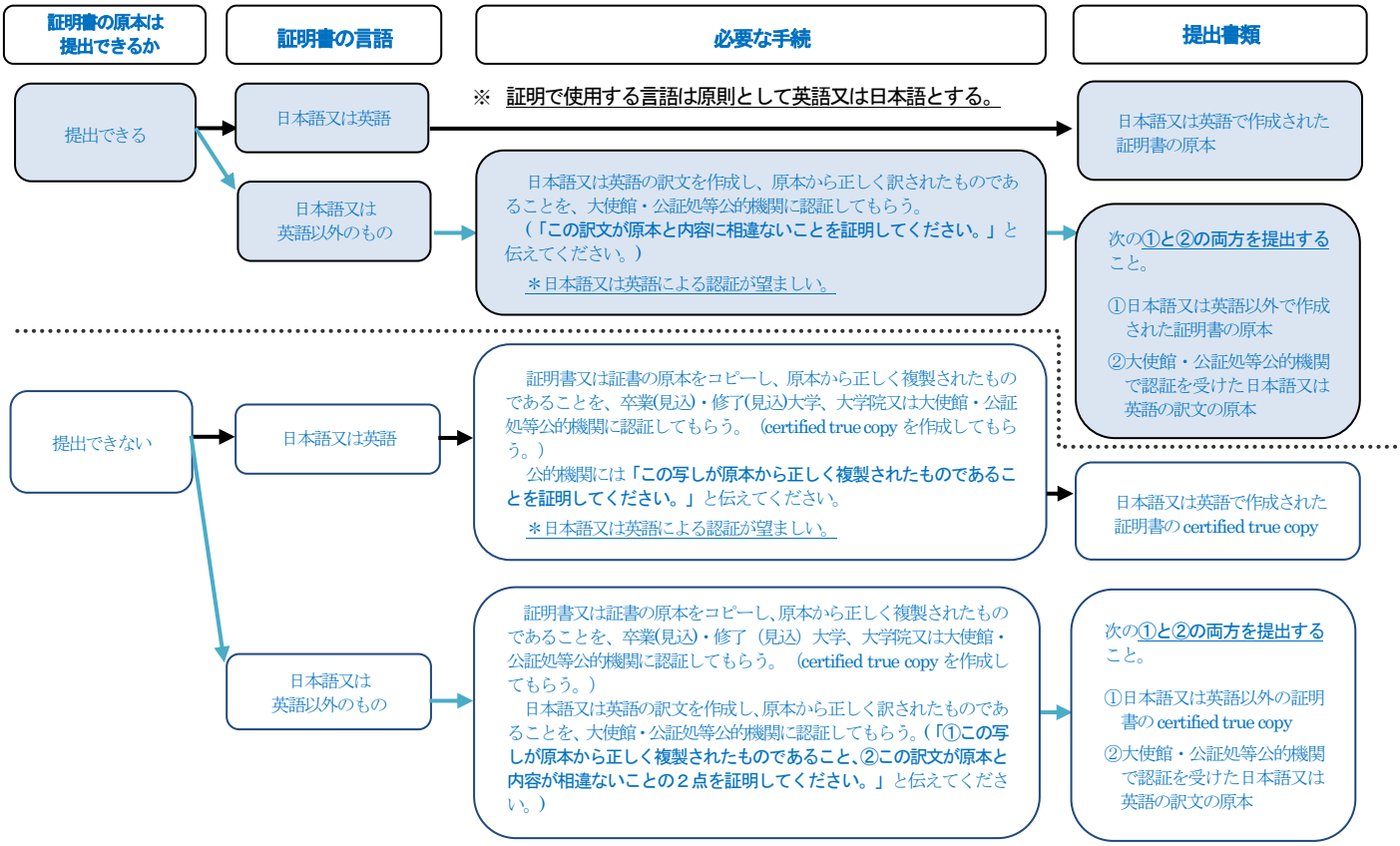
②『CHSI 中国学歴・学籍認証センター 日本代理機構』から明治大学大学院に直送される英文証明書又はメールで直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

CHSI（・日本代理機構含む）へ成績証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文による認証・証明を請求してください（英文以外は受理しません）。
（中国のCHSI）⇒ https://www.chsi.com.cn/en/pvr/　（CHSI 日本代理機構）⇒ http://www.chsi.jp/
2. **証明書は発行元から、明治大学大学院へ直送する手続きを取ってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効とします。**　**メール送信先：in_ninsyo@meiji.ac.jp**
3. 申請には、所定の手数料が必要です。（詳細については、それぞれのホームページで確認してください。）

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くともⅠ期入試は６月中、Ⅱ期入試は１１月中に、手続きを開始するようにしてください。

② ①以外の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合



（３）入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。（消費税は課税されません）

金融機関窓口（ゆうちょ銀行は除く）あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、4 ページの入学試験日程一覧を参照してください。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還しません。

１　金融機関から納入する場合　※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

① 検定料振込用紙（Ｂ票～Ｄ票）に必要事項を記入してください。なお、Ｄ票の研究科コードにつきましては、28 ページを参照してください。

② 金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。

- 振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券・ＡＴＭ（現金自動預入支払機）の利用不可。
- 振り込みの際、手数料が必要となりますが、振込用紙に記載されている金融機関の本支店から振り込む場合、手数料は無料です。
- 入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。

③ Ｂ票・Ｃ票の２か所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。

④ Ｃ票は、切り離して本人が保管してください。

- 取扱金融機関の収納印をもって本学の領収とします。
- 領収書はあらためて発行しませんので、**大切に保管**してください。

２　コンビニエンスストアを利用する場合

①「ローソン」「セブンーイレブン」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

③ 店頭で支払い後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。
領収書はあらためて発行しませんので、**大切に保管**してください。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

３ クレジットカード・中国決済を利用する場合

① 「ＶＩＳＡ」「マスターカード」「ＪＣＢ」「アメリカンエキスプレス」「銀聯（ユニオンペイ）」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。
なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

③ 支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を必ず印刷し、大切に保管してください。
なお、クレジットカードの中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

５．入学試験当日の注意

(1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
(2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、研究科から指定された時刻までに所定の席に着席してください。
(3) 試験開始後、30 分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
(4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。
(5) 面接試問についての詳細は、筆記試験当日に発表します。
(6) 携帯電話・スマートフォン・ウエアラブル端末（スマートウォッチ等）などは、時計として使用することはできません。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除した上で、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。
(7) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

（注 1）**受験票は入学試験の１週間前までに届くよう発送します。**受験日の１週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。
（注 2）受験票を紛失した場合は、大学院事務室（駿河台キャンパス：グローバルフロント５階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。

・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード）の提示が必要となります。

・写真付身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険証・年金手帳等を提示していただきます。

・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は、本研究科ホームページでお知らせします。

・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

・自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

６．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

７．合 格 発 表

(1) 合格発表日時・方法は、4 ページ「1. 入学試験日程一覧」を参照してください。

(2) 合格発表は政治経済学研究科ホームページ上で行います。電話や掲示による発表は行っていません。詳細は筆記試験当日に発表します。

(3) 発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類を入学志願票（Ａ票）に記入されている住所宛に郵便で送付します。大学での直接交付は行いません。

（注 1）電話等による合否についての問い合わせには一切応じません。
（注 2）Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては２～３日要する場合もあります
（注 3）合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず大学院事務室へ連絡してください。
（注 4）**卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。**

８．入 学 手 続

※入学手続時には保証人に関する書類の提出が必要です。詳細は、次ページ「(3) 保証人について」を参照してください。

（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
Ⅰ期入試	２０２４年１１月中旬	２０２４年１１月２９日（金）
Ⅱ期入試	Ⅱ期入試合格発表日	２０２５年３月１０日（月）

（注 1）**Ａ票に記入されている本人住所へ郵送します**ので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、大学院事務室に連絡してください。
（注 2）上記の発送予定日を過ぎても、手続書類が届かない場合は、必ず大学院事務室まで連絡してください。
（注 3）**入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。**

（２）入学手続について

(1) 入学手続書類に同封されている「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。
(2) 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。
ア　入学諸費用（金額、納入方法については 41 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照のこと）
イ(a) 日本の大学・大学院を卒業・修了した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
(b) 外国の大学・大学院を卒業・修了した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）
ウ　住民票
エ　保証人の住民票（日本国以外の国籍を有する志願者）

（注 1）入学手続期限までに卒業証明書・成績証明書等を提出できない場合は、その旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
（注 2）その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
（注3）住民票は、手続期限から３カ月以内に発行されたものを提出してください。日本国籍以外の国籍を有する場合、在留資格、在留期限の記載を含むものを提出してください。

（３）保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、**入学手続の際には保証人が必要**です。
保証人は、以下の優先順位により届け出てください。
※在留資格が「留学」の方を保証人に選定することはできません。

① 日本に居住する父母のいずれか一名
② 父母以外の日本に居住し独立の生計を営む親族
③ 上記①②の要件に合った保証人が選定できない場合のみ、日本に居住し独立の生計を営む成年者で、学生の指導・支援を行うことのできる者

９．問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号	事務取扱時間
入学試験要項の公開・過去問題に関すること	大学院事務室	03-3296-4528	平日　9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 9:00～12:30
出願・受験票・入学検定料返還に関すること	政治経済学研究科	03-3296-4150	
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208 scampus@mics.meiji.ac.jp	平日　9:30～17:00 土曜日 9:30～12:00
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096	平日　9:00～17:00 土曜日 9:00～12:30
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141	平日　9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 9:00～12:30
寄付金に関すること	大学支援事務室	03-3296-4057	平日　10:00～11:30 13:00～16:00

10. 授業時間帯について

時　限	１時限		２時限		３時限		４時限		５時限		６時限	
時間帯	9：00～ 10：40		10：50～ 12：30		13：30～ 15：10		15：20～ 17：00		17：10～ 18：50		19：00～ 20：40	
モジュール※	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

※ 1つの授業は 100 分で行いますが、a 、 b の2つの「モジュール」という 50 分ごとの単位に区分けします。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール(8:00～8:50)、ランチモジュール(12:35～13:25)、ナイトモジュール(20:50～21:40)があります。

11. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

明治大学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は２年間、後期課程は３年間）にわたり、授業料年額２分の１相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ａ」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ｂ」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む)、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員ＤＣ１及び特別研究員ＤＣ２に限る）に採用される者となります。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む)、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

12.「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生のご父母（一部学生本人）の皆様に、「明治大学教育振興協力資金」へのご協力をお願いしております（一部の方を除く）。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

13. ビザ（査証）について

（１）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証欄」の「要」に○印を付けて、以下の２点を出願書類と一緒に送付してください。

・「入学志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付したものと同一の写真（タテ４㎝×ヨコ３㎝）１枚
（写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。）

・英文表記による海外送付先住所を記したメモ（誤読等防止のためパソコン等で入力したもの。）

ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国（外務省 HP 参考）： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（２）留学ビザ取得について

日本に在留する在留資格を有している場合

ア　「留学」ビザを有している者

在留期間更新許可申請は、在留期間が満了する３カ月前から可能です。ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく３カ月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。

また、「留学」ビザの在留期間が入学後残っている場合にも、所属する学校に変更があった場合には、変更後 14 日以内に出入国在留管理庁へ「活動機関に関する届出」を提出することが義務付けられています。

イ　「留学」以外のビザで日本に滞在していて、「留学」ビザ取得を希望する者

在留資格変更許可申請をしてください。入学手続時に、大学院事務室より「入学許可証」を発行します。この証明書を使用し、日本国内で「留学」ビザに変更してください。

ただし、「短期滞在」のビザで日本に入国している者は、原則として日本国内で在留資格の変更が認められていないので、一度日本国外へ出て「留学」のためのビザを取得しなければならなくなることもあります。

本学入学前に、日本において日本語教育施設又は専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者は、在留期間更新・資格変更許可申請の際に、出入国在留管理庁から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがあります。

日本に在留する在留資格を有していない者

本国の日本大使館又は領事館にて「留学」ビザ発給の申請を行ってください。

あらかじめ本人又は代理人が、出入国在留管理庁で「在留資格認定証明書」を取得し、これを使用して「留学」ビザ発給の申請を行うと、審査が円滑に行われるとされています。

日本に親族や経費支弁者又は奨学金支給者がいる場合は、出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」交付の代理申請を依頼してください。代理申請を明治大学が行うことを希望する者は、合格者に案内する必要書類を、入学手続時に提出してください。

※ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

※留学生を対象とする授業料補助及び大部分の各種奨学金は、在留資格「留学」の者を対象としています。

14. 入学諸費用等について

博 士 前 期 課 程・修 士 課 程

＜2025 年度（１年次）の学費等＞ **（単位：円）**

科目 ＼ 研究科（専攻）		法学・商学・政治経済学 経営学・文学（臨床人間学除く） 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文　学 （臨床人間学）
学　費	入　学　金	200,000	200,000
	授　業　料	560,000	560,000
	臨 床 指 導 料	－	50,000
	教 育 充 実 料	60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
合計（年額）		823,000	873,000

春学期（入学諸費用）	513,000	538,000
秋学期	310,000	335,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学学部卒業生（本学大学院修了生）及び本学学部から『飛び入学』する場合、入学金は１/２とします。なお、本学学部卒業見込（本学大学院修了見込）の者が、他大学卒業（他大学院修了）を出願資格として受験した場合には、入学金を１/２とする学費の減免に関する規則の適用はありません。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。
   入学諸費用は入学金と学費（入学金以外）の 1/2 と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費（入学金以外）の１/２+諸会費	入学手続時（次年度は 4 月 30 日）
秋学期	学費（入学金以外）の 1/2	10 月 20 日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
   （教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等）
3. 入学後、文学研究科臨床人間学専攻臨床心理学専修の学生は、学外施設での実習費を別途徴収します。
4. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。
5. 学費等に消費税は課税されません。
6. 次年度の学費等は下記のとおりです。

＜2026 年度（２年次）の学費等＞ **（単位：円）**

科目 ＼ 研究科（専攻）		法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文　学 （臨床人間学）
学　費	授　業　料	560,000	560,000
	臨 床 指 導 料	—	50,000
	教 育 充 実 料	60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
合計（年額）		623,000	673,000

春学期	313,000	338,000
秋学期	310,000	335,000

博 士 後 期 課 程

＜2025 年度（１年次）の学費等＞　　（単位：円）

科目 ＼ 研究科		法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 教養デザイン・国際日本学 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ｶﾞﾊﾞﾅﾝｽ
学費	入学金	200,000
	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計（年額）		723,000

春学期(入学諸費用)	463,000
秋学期	260,000

◎入学金は初年度のみ納入。
◎本学大学院博士前期課程修了者の入学金は免除します。
◎本学学部卒業生で他大学院博士前期課程修了者の入学金は１／２とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。
   入学諸費用は入学金と学費（入学金以外）の 1/2 と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費（入学金以外）の 1/2+諸会費	入学手続時（次年度以降は 4 月 30 日）
秋学期	学費（入学金以外）の 1/2	10 月 20 日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
   （教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等）
3. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。
4. 学費等に消費税は課税されません。
5. 次年度以降の学費等は下記のとおりです。

＜2026 年度（２年次）・2027 年度（３年次）の学費等＞　（単位：円）

科目 ＼ 研究科		法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 教養デザイン・国際日本学 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ｶﾞﾊﾞﾅﾝｽ
学費	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計（年額）		523,000

春学期	263,000
秋学期	260,000